

## 調達物品に備えるべき仕様書

久慈病院

## 超音波画像診断装置 (ARIETTA65LE)

	本体は、以下の要件を満すこと。
1	1-1 動作モードは、B、M、D(PW、CW、HPRF-PW)、DualGateDoppler、ColorFlow、PowerFlow、eFLOW
	1-2 走査方式は、電子コンベックス走査、電子リニア走査、電子セクタ走査、電子ラジアル操作
	1-3 10.1インチのカラーTFT液晶タッチパネルでメニューントロールが可能
	1-4 様々な検査の場面に合わせて観察モニターの高さを地上面より1265cm～1635cmに変更でき、同時に操作パネルの高さも変更可能
	1-5 オプションで探触子を体表で移動させることにより、視野幅以上の広い範囲の画像を描出する機能を有している
	1-6 組織の硬さをリアルタイムに組織弾性画像として表示する機能を有している
	1-7 4本の探触子について、電子切替えが可能
	1-8 容量500GBのハードディスクを内蔵しており、データ保存が可能
	1-9 600フレーム/以上のフレームレートを有している
	1-10 2つの異なるサンプルポイントのドプラスペクトラムを同時に表示する機能を有している
	1-11 脚部幅は533mm、奥行きは742mm
	1-12 本体の重量は85kg
	1-13 プリセット機能を100パターン有している
	1-14 記録した画像をDICOM形式にてネットワーク送信できる機能を有している
	1-15 病院手術室に納品されているラパロ探触子L44LAを接続可能
2	観測用モニタ
	2-1 21.5インチの、LCDカラーモニター
	2-2 解像度はFull HD(1920×1080)
	2-3 操作パネルの高さ調整と旋回を同時に行うことが可能
3	白黒プリンタ
	3-1 感熱プリント方式
	3-2 感熱ヘッドは薄膜サーマルヘッドで、1,280ドット
	3-3 階調数は256階調(8ビット)
	3-4 外形寸法は幅154×高さ88×奥行240mm
4	腹部用コンベックス探触子
	4-1 周波数帯域は1MHz～5MHz
	4-2 視野角は70度
5	腹部用高周波コンベックス探触子
	5-1 周波数帯域は2MHz～8MHz
	5-2 視野角は90度
6	表在用リニア探触子
	6-1 周波数帯域は2MHz～12MHz
	6-2 視野幅38mm